

「工事費内訳書」記載例

注意事項

令和〇〇年〇月〇日

鹿屋市長 ○○ ○○ 様

住所 鹿屋市〇〇町〇〇番〇号

株式会社 ○〇建設

氏名 代表取締役 ○〇〇〇

紙による代理入札のみ→ 代理人 ○〇〇〇 印

工 事 費 内 訳 書

工事名	道路新設工事(〇〇工区)
工事場所	市道〇〇線 鹿屋市〇〇町〇〇地内

工種等	見積金額(円)									割合(%)
道路改良	6	1	3	9	7	0	6	2	100	
土工	1	8	1	8	6	1	5	2	30	
法面工	1	5	6	7	8	9	4	3	25	
擁壁工	2	3	8	5	4	9	1	5	39	
雑工	3	6	7	7	0	5	2	6		
直接工事費	6	1	3	9	7	0	6	2	100	
うち材料費	○	○	○	○	○	○	○	○		
うち労務費	○	○	○	○	○	○	○	○		
共通仮設費計	5	7	0	3	7	8	7			
純工事費	6	7	1	0	0	8	4	9		
現場管理費	1	0	4	7	4	4	4	2		
うち法定福利費の事業主負担額	○	○	○	○	○	○	○	○		
うち建退共制度の掛金	○	○	○	○	○	○	○	○		
工事原価	7	7	5	7	5	2	9	1		
一般管理費計	8	7	5	9	7	0	9			
工事価格	8	6	3	3	5	0	0	0		
うち安全衛生経費	○	○	○	○	○	○	○	○		

株式会社 ○〇建設

※建築用の場合、「工事原価のうち法定福利費の事業主負担額」

※建築用の場合、「工事原価のうち安全衛生経費」

※複数枚になる場合は、欄外下段に会社名を記載のこと。

※日付は、応札日を記載する。

※住所欄は、入札参加者の所在地、氏名欄は、商号又は名称、代表者名を記載する。

※代理による入札の場合は、代理人氏名も記載する。
(電子入札の場合は代表者名)※紙入札の場合は必ず押印のこと。
(印: 代表者印または代理人印)
※電子入札の場合押印不要

※紙入札の場合、記載事項を加除訂正した際は、該当箇所に訂正印を押印する。

※工事名、工事場所は、入札指名通知書又は公告文に基づき記載する。

※工事の工種ごとに見積金額を記載する。

※積算体系のレベル2「工種」まで記載する。

※直接工事費については、各工種一式にて計上し記載する。

※「割合」欄には、直接工事費に対する工種ごとの割合(%)を記載する。

※「工事価格」(見積金額)と入札額は、同じ金額を記載してください。